

希望が香る、広報誌。

みみはら

vol. 21

ご自由に
お持ち帰り
ください

夏

mitsuko.ki.

特集1

2020年冬期から春期にかけての
COVID-19感染症対応について

特集2

ウーマンズヘルスケアを守る
～婦人科救急の現状～

数字で見る

みみはらの実績

紹介件数

2019年度

11,873件

2017

11,246件



88.9% 紹介率
(連携医院→耳原)

180.6% 逆紹介率
(耳原→連携医院)

2019年度
2018

93.9%

173.7%

救急搬送数



6,199件

6,218件

2018

2019年度

不応需率 10.9%

分娩件数

678件



婦人科
手術件数



163件

手術件数

2018
2,172件



2019年度

2,207件

循環器内科実績数

アブレーション

102件

PCI

513件

心臓血管外科



オペ総数

2018
41件

2019年度

61件

開心術数

2018
35件

2019年度

54件

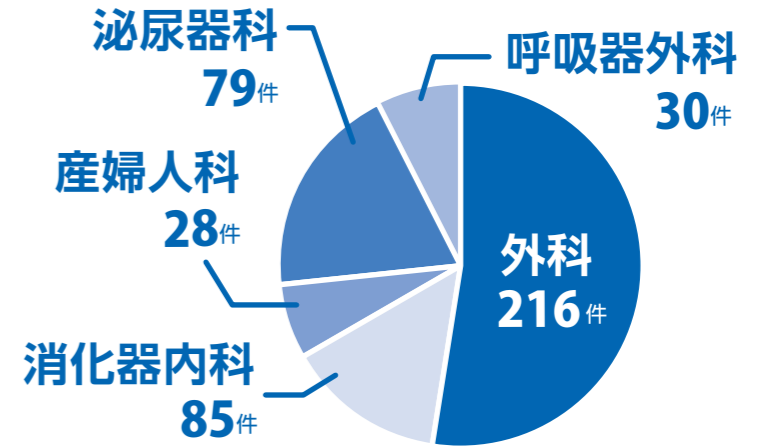
がん手術件数

2019年度

438件

2018

404件



がんに係る化学療法のべ患者数

2019年度

1,582人



特集
COVID-19
感染症対応
について



「Clear Sky Project」に
勇気をもらおう

2020年冬期から春期にかけての COVID-19感染症対応に ついて

耳原総合病院
病院長 奥村 伸二

この度は個人防護具の供給が滞る中で、堺市医師会、また開業医の先生方、連携医療機関、友の会会員さんなどからサージカルマスクをはじめとして多数の支援物資を頂戴いたしました。物資の調達に頭を抱える中で、物心両面での支えとなりました。改めてお礼申し上げます。

世界的パンデミックが
起こるまで

今回のCOVID-19感染症における当院の取り組みの概要を報告します。令和元年の11月後半から12月に中国武漢から新型コロナウイルスの第1報を受けました。大阪では、令和2年1月30日に40代のバスガイドの方の感染が報道されるも、その後は2月12日のライブハウスでのクラスター発生までは感染者がなく、当時はここまでの世界的パンデミックを起すとはだれも想像できていなかったと思います。政府は令和2年2月3日にクルーズ船内での新型コロナウイルス発症の連絡があったにもかかわらず

らず、横浜港への寄港を許可しました。その後は世界が注目する惨事へと発展していきました。5月28日現在、クルーズ船関係者における新型コロナウイルスの感染者は712名、死者は13名という大惨事となりました。

堺市一丸の診療体制へ

この間、堺市でも2月5日に医師会を中心に地域医療支援病院の連絡会が発足し、接触者・発熱者外来の診療を地域医療支援病院が中心に行うことを決定しました。(申し合わせで市民へ病院名の公表は控えることになりました。)4月7日に全国に緊

急事態宣言が発出される中、4月14日「堺市主要病院長会議」が開催され、ワンチームでの診療体制への方向に大きく動き始めました。この間、PCR検査の実施や電話対応など、保健所や衛生研究所の現場職員が昼夜を問わずの就労を行っていたことには改めて敬意を表さなければならぬと思います。



個人防護具(PPE)不足のため、ゴミ袋での代用品(エプロン)を職員で内製

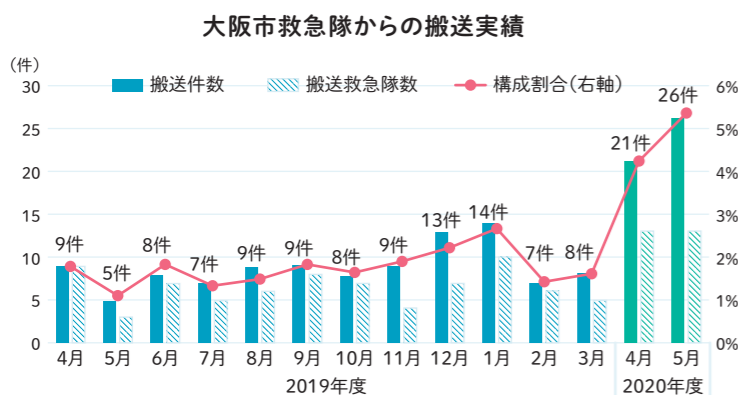
すべての患者さんを
守り続けていくために

当院でも令和2年2月10日に「COVID・19BCP会議：以下BCP会議」を設置しました。

大阪府から2回のPCR陽性患者の受け入れの打診を受けましたが、堺市では収容ベッドには余裕があり、当院の役割分担としては、帰国者・接触者外来およびPCR疑似症例の管理、通常の救急医療を行うべきと考え、秋以降の第2波について考えさせていただくことになりました。

PCR検査の感度が70%ほどであり、偽陰性患者さんの扱いに非常に苦慮しました。帰国者・接触者外来を継続しておればおのずと疑似症患者さんの入院管理が必要となり、当院では疑似症患者さんをその疑い度合いで4段階に分け管理を行いました。結局、1病棟を疑似症患者専用

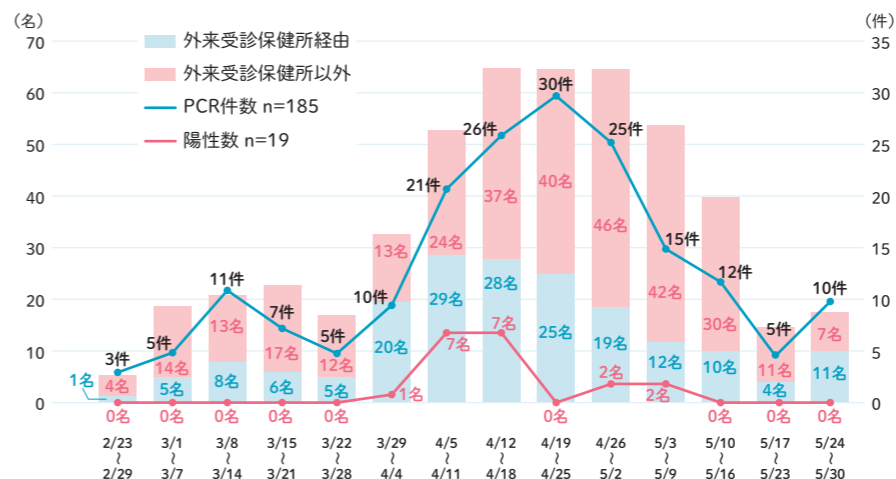
ならず、激しい咳や会話における大量のミストの発生が空気感染予防策を講じなければならぬ状況が発生させたことでしよう。これらの困難さが、この感染症への対応の特徴であったと思います。そのような中、感染制御の専門医、認定看護師等で構成するICT（感染制御チーム）を中心にした最新の知見の勉強



病棟にしました。疑似症患者同士は同室にはできず、稼働率が落ち込み4月～5月の経営は極めて悪化しました。

4月～5月は、大阪市内の救急隊からの搬送数が例年の2～3倍に上りました。大阪

COVID-19外来受入れとPCR検査



市内は陽性者が多数発生し、各医療機関がコロナの対応に手をさかれ、救急医療を含めて手が回らない状況になっていったことが推察されます。それと同時に「断らない」を掲げて、真摯に対応した職員には心より感謝を申し上げ、そしてこの病院の一員でよかったと改めて感じています。

この度の感染症への対策の困難さは新型コロナウイルスが病原体であり、①その病態が不確定であったこと ②ある患者群では途中に病態が急激に悪化することがあり、加えて、一旦重症化するとその救命率が極めて低かったこと ③診断そのものがウイルスそのもののDNAを証明しなければならぬこと ④すべての国民が当該ウイルスに免疫がなく標準治療も確立していなかったことが重なったこと でありました。加えて、空気感染は証明されていないにもかかわらず

会や実技訓練、各学会発表のガイドラインを早期に履修したことにより一人の院内感染者も出さずに乗り切れたのだろうと思います。

医療材料の供給については当院だけの問題ではないにしろ、管理の仕方には教訓が残りました。特に防護具のN95マスク、ビニールエプロン、医療用アルコールなどは今回の経験を活かしながら生産体制の変化にも注目をし、秋に備えることとします。

この秋から冬に予想されている第2、3波の流行期においても前述の状況は大きな変化はないかもしれませんが、もしかしたら、ウイルスの変異によって重篤度が増す恐れや、ワクチンが間に合わない可能性なども考えられます。

この間の世界の経験や教訓を大いに学びながら出来る対策を行い、職員の感染を防止、新型コロナウイルスの患者さん他疾患で来院される患者さん、地域の医療機関と連携し守り続けていく覚悟です。





ウーマンズヘルスケアを守る ～婦人科救急の現状～

副病院長 坂本 能基

当院婦人科では、24時間体制で婦人科救急に対応しています。婦人科救急の多くは、異所性妊娠、骨盤内感染症、卵巣茎捻転、卵巣出血、子宮由来の出血です。緊急手術を必要とする場合があり、24時間体制で腹腔鏡下手術が出来るようにしています。また、自己血回収輸血も24時間体制で対応できるため、異所性妊娠などで大量出血した場合でも、自己血のみで対応できるケースが多いです。

当院における婦人科救急の発生源は、①開業医の先生からの直接依頼、②当院ER（内科・

外科）からの依頼、③当科に直接受診、④救急隊からの婦人科救急依頼です。①②③にて診断されて依頼を受けるケースが多く、救急隊で診断されるケースが少ないのが特徴です。しかし救急隊では、腹痛を訴える女性の場合や事前に診断がつかない場合でも婦人科疾患である可能性も考えて、婦人科救急対応も可能である当院ERに搬送いただいているようです。

また産科救急については、原則的に院内発生のみにしており、24時間体制で超緊急帝王切開（異常発生から30分以内の児

娩出）や産科危機的出血（compression suture、子宮動脈塞栓術、子宮全摘など）にも即時に対応できるようにしています。なお当科では年間約700件の分娩があり、現状では安全性の配慮から他院発生の産科救急受け入れはまだ困難な状況となっています。

当院では、患者さん、開業医の先生方、救急隊から信頼される婦人科救急を目指しております。これからも期待にこたえられるように研鑽を重ねたいと考えています。



しいな まさみ
椎名 昌美 院長

関西医科大学卒業
 近畿大学医学部産科婦人科学教室入局
 ベルランド総合病院産科婦人科勤務
 近畿大学医学部附属病院産科婦人科学教室勤務
 近畿大学医学部附属病院産科婦人科勤務
 近畿大学医学部附属病院産科婦人科勤務
 近畿大学東洋医学研究所勤務
 日本産科婦人科学会専門医

内科 ・ 婦人科 ・ 乳腺外科

しいな 医院



夏場の食中毒にご用心！

高温多湿な夏は、食中毒の原因となる菌が増えやすくなるため注意が必要です。食中毒は細菌やウイルスが食べ物に付着し、それを体内に取り込んでしまうことで発症します。原因の物質によって細菌性食中毒・ウイルス性食中毒・自然食中毒などに分類されます。今回は夏に多く起こる細菌性食中毒についてお話しします。

細菌性食中毒で原因となるのはサルモネラ菌・黄色ブドウ球菌・カンピロバクターなどがあります。サルモネラ菌は主に、鶏卵や食肉（特に鶏

肉）に、黄色ブドウ球菌は人や動物の皮膚や粘膜に、カンピロバクターは食肉（特に鶏肉）に付着していることが多いです。

それでは細菌性食中毒にならないためにどんなことに注意すればよいのでしょうか。予防の3原則と言われているのが菌を「付けない」「増やさない」「やっつける」です。

調理前良く手を洗い、食材に菌を「付けない」、冷蔵が必要な食材を長時間常温で放置せず、調理したものはなるべく早く食べて菌を「増やさ



ない」、しっかりと加熱して菌を「やっつける」、これらをしつかり行って予防しましょう。

代表的な症状は腹痛・下痢・嘔吐です。下痢や嘔吐が続くと下痢止めや吐き気止めをのみたくりますが、これらの症状は身体から原因菌を排出するために必要で、薬で症状を抑えることは推奨されません。自己判断で薬をのまないようにしましょう。症状のある場合は脱水症状を防ぐために水分を十分に摂り、早めに医療機関を受診しましょう。

あらゆる疾患と女性のストレスに多角的にアプローチして、地域で他にはない医院を目指します

医師を目指したきっかけは？

祖父の代から地元堺で診療所を開設しており、地域医療に従事していた父の姿を見て育つたため。

貴院の特色はどんなところでしょうか？

マンモグラフィを設置しておりますので、乳がん検診、子宮がん検診の同時受診が可能です。生理痛や生理不順、更年期障害、頻尿、むくみなど、年齢にかかわらず受診していただけます。体質改善を…と思われる方には漢方薬による治療も可能です。婦人科医では数少ないスポーツドクターの資格を有していますので、運動で生じる月経に関する悩み等も状況に応じたアドバイスをいたします。リンパ浮腫治療を行うセラピストが常勤しています。

地域医療について

健全な毎日を送るための健康管理から専門的治療後の管理まで、幅広い対応を行うのが地域医療の務めと考えています。

耳原総合病院への希望・要望

最も近い総合病院として、救急患者様や専門的治療の必要な患者様を受け入れていただきたく思います。当院の得意とする圧迫治療やリンパ浮腫治療などでは積極的な連携をさせていただきます。

最後に一言お願いします

受診していただく患者様に圧迫感のない空間や雰囲気を提供できるよう心掛けております。どうぞよろしくお願いたします。



明るいスタッフが皆様を出迎えます。診療室ごとに壁紙を変えるなど、少しでもリラックスしていただく工夫をしています

スタッフ 医師2名・看護師3名・事務4名・放射線技師1名

設備・機器 超音波検査（婦人科、乳腺、下肢）、マンモグラフィ、レントゲン、骨密度測定、心電図



外来診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00～13:00	○	○	×	○	○	○
16:30～19:00	○	○	※ 第2・第4 水曜 17:00～19:00	○	○	×

第1日曜 10:00～12:00(予約制) 休診水曜(第2・第4以外)/日曜(第1以外)/祝日

〒590-0065 堺市堺区永代町6-2-14

TEL.072-232-1395

URL:<http://www.shiina-iin.com/>



食べることは

生きることに

21

吉田 智之 (調理師)

治療食には色々な制限がありますが、中でもより安全で美味しく食べていただけるような食事の提供を心がけています。

徳永 愛依梨 (管理栄養士)

夏野菜で夏バテ知らずの身体を。見た目もパツと華やかに。食欲を刺激してくれます。

夏野菜キーマカレー

※画像は1人分です

材料 2人分

[1人あたり] エネルギー/597Kcal 塩分/2.2g
ご飯...300g 牛豚ミンチ...150g 玉葱...90g
黄パプリカ...25g トマト25g オクラ...2本
かぼちゃ...60g ミニトマト...2個
カレールウ...35g 水...60cc 油...小1.5

作り方

- 1 玉葱はみじん切りにする。黄パプリカ、トマトは角切りに。
- 2 フライパンに油をひき、玉葱が透き通るぐらいまで炒める。
- 3 ②に牛豚ミンチを入れ、火が通るまで炒める。
- 4 ③にカレールウ、水を入れ、3分程煮込む。
- 5 黄パプリカとトマトを加え、さっと混ぜ合わせる。
- 6 かぼちゃを食べやすい大きさに切り、電子レンジで加熱。オクラは茹でてから切る。
- 7 皿にご飯を盛り、夏野菜を彩り良くトッピングする。

ポイント 夏の調理はあまり時間をかけたくないもの！
食材を小さくして時短に。

みんな大好きカレーに、一工夫。
緑黄色野菜の代表格であるかぼちゃには、ビタミンC、Eなどが含まれており、栄養価が高い夏野菜です。これらのビタミンには抗酸化作用といった体内の活性酸素を除去する働きがあり、がんの予防、肌の老化予防として紫外線対策にも効果があります。また、かぼちゃの黄色や橙色の色素をβ-カロテンといい、体に取り込んだ後、一部がレチノール(ビタミンA)として分解され、のどや肌、粘膜を丈夫にする働きがあります。同じく夏野菜のオクラには、ペクチンという水溶性食物繊維が含まれ、胃腸を整える作用があります。

現在は年中いつでも野菜を手にする事ができますが、旬の時期に出回っているものの方が栄養価は高く、その時期に合った体に必要な栄養素が沢山含まれています。そして夏野菜は赤、緑、黄色と彩りも良いため、食欲増進にも繋がります。

煮込まず短時間で作れ、旬の夏野菜も食べることのできる一品に仕上げました。カレーの風味で食欲もそそられます。しっかりと食べ、暑い夏を乗り切りましょう。

今だから、ウォーキングの基本をおさらい

理学療法士の
運動
早わかり

Lessons 21



理学療法士 大林 達弥

略歴/大阪医専 理学療法学科 卒業
趣味: ランニング、山登り
読者へひと言: 運動で 増える希望と 減る脂肪

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止に配慮しながらも、身体と精神の健康を維持するために運動やスポーツを適度に行うことは必要です。

また、外出の自粛期間は終わりましたが、外出自粛の対象とならない外出の例として、屋外での運動や散歩等があげられています。

今回は、時折患者さんに聞かれることのある、「ウォーキングの基本」を皆さんとおさらいしていきましょう。

参考資料: スポーツ庁 「安全に運動・スポーツするポイントは？」
(令和2年5月22日改正版)
いつでも元気 2020.5 No.343

歩くときの Point!

「目線」

数十メートル先をみましよう

歩くときの Point!

「腕」

肘を軽く曲げ、しっかり後ろに引きましよう

歩くときの Point!

「背中」

まっすぐに保ちましよう

NG!

背中が曲がっている

「運動する上でのポイント」

- ① 1人または少数で実施する
- ② すいている時間、場所を選ぶ
- ③ 他の人との距離を確保する
- ④ すれ違う時は距離をとる

歩くときの Point!

「足」

踵から着地ましよう

NG!

踵から着地せず
にペタ足になる

「マスクを着用での運動の注意点」

- ① 水分補給を忘れがち
▲こまめに補給
- ② 体温が下がりにくい
▲日陰での休憩を適宜に
- ③ 負荷が強くなる
▲歩く速度を落とす



ぽこちゃんのヘルニアだより

☆ ~新しい仲間が増えました!~

ぽこから

こんにちは。早くも蒸し暑い季節になりました。春から辛抱の日々が続きましたが、皆さまいかがお過ごしでしたでしょうか？この号が出る頃には、笑顔が増えると嬉しいな~と感じる今日この頃です。



山ちゃんより

コロナで病院を敬遠される方も多い中、大腿ヘルニア、閉鎖孔ヘルニア(いずれも腸閉塞を引き起こしやすい注意すべきヘルニアです)など手術を急いだ方がよい鼠径部ヘルニアの患者様が、普段よりも多く受診されました。このたびのコロナでの受診控えも影響したのかもしれませんが、まだまだ警戒は解けない状況ですが、自身の健康を守るためにも手遅れになる前に受診を心がけましょう。暗い話題は置いておいて、明るい話題！ヘルニア手術のレポーターが広がったという朗報です。といっても食道裂孔ヘルニア(聞き慣れませんよね~)という、胃食道が横隔膜の穴から肺のある胸郭(肺の収まっている胸の空間)へ飛び出してくるヘルニアの手術です。鼠径ヘルニア(脱腸)と違って見えないところのヘルニアで、主な症状は食後の「胸のつかえ感」や「胸焼け」などです。逆流症状の強い逆流性食道炎も生じる(ノ)

副院長
消化器センター長 **山口 拓也**

主な専門領域 大腸肛門科 内視鏡外科
ヘルニア
主な認定資格 日本外科学会 外科専門医 指導医
日本内視鏡外科学会技術認定医
日本消化器内視鏡学会 専門医
日本がん治療認定医機構
がん治療認定医
臨床研修指導医
緩和ケア研修会修了



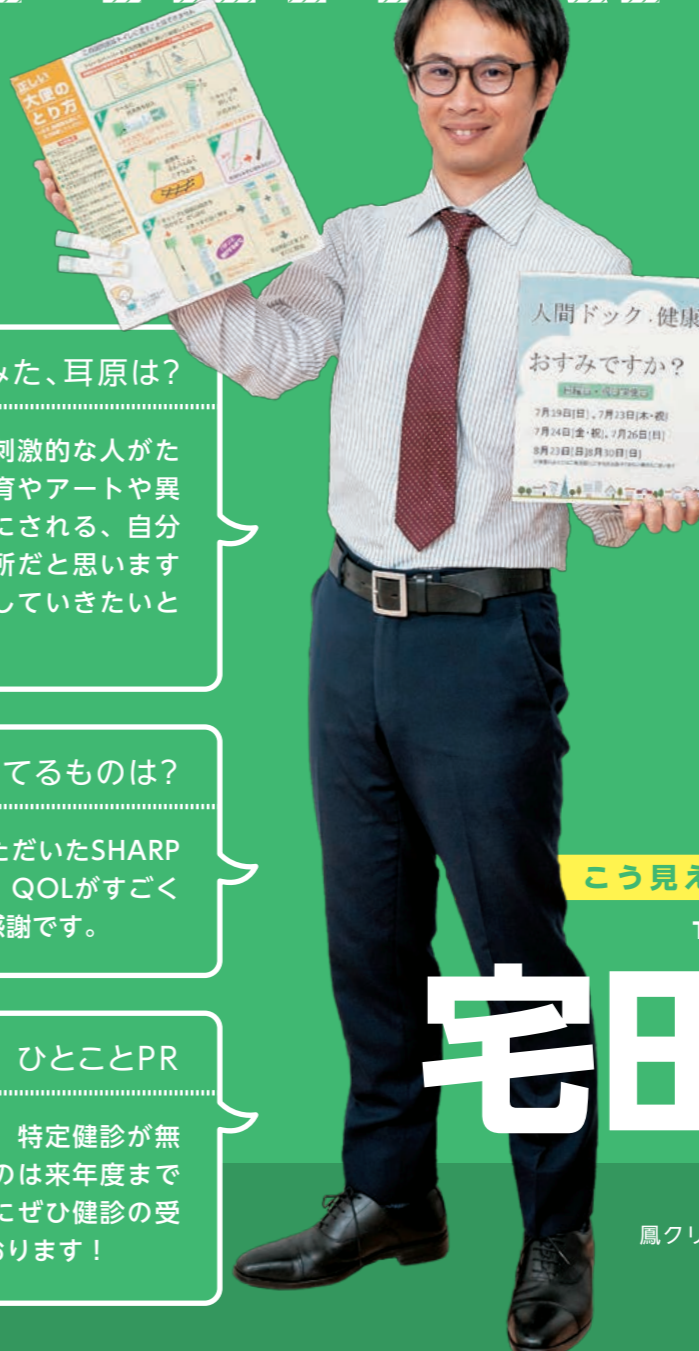
ぽこから

ぽこは病院スタッフとともにお腹の病気治療のマスコット(ゆるキャラ?!)として頑張ってきました。このたび、頼もしい相棒が現れました。その名も「デコちゃん」！これからも愛されるマスコットキャラクターとして相棒と共に頑張っていきますので、皆さま応援よろしく願っています。



お問い合わせ
予約センターの「ヘルニア専門外来」
とお伝えください。
072-241-0501(代表)

MIMIHARAな人



マイブームは？

堺市内のお堀やお寺を見に行くことにはまっています。堺はしぶい名所が多くて気に入っています。

あなたからみた、耳原は？

歴史があって、刺激的な人がたくさんいて、教育やアートや異文化交流が大事にされる、自分が成長できる場所だと思いますし、もっと良くしていきたいと思える場所です。

大切にしているものは？

昨年、先輩にいただいたSHARPの多機能レンジ。QOLがすごく上がって本当に感謝です。

ひとことPR

堺市のがん検診、特定健診が無料で受けられるのは来年度までです。この機会にぜひ健診の受診をお待ちしております！

なぜ、今の職業に？

学生時代にゼミで参加した障害者施設での実習がきっかけで、福祉関係の仕事に興味を持ちました。

組織健診科 課長

こう見えて中身は熱い！ゆるキャラ課長

TAKUDA YŪHEI

宅田 由平

2008年、入職(11年目) / 出身地、和歌山県
鳳クリニック医事課 / 総合病院医局事務課などを経て
2018年より現職

		月	火	水	木	金	土
内科	総合診療センター外来 紹介・午前診	岩崎桂子(糖尿病)	大矢亮(総合内科)	(~7/15)田端志郎(総合内科) (7/22~)杉本雪乃(総合内科)	藤本卓司(総合内科) 大矢麻耶(腎臓内科)	松田彦彦(消化器内科)(1)(3)(5) 植田祐美子(腎臓内科)(2)(4)	-
	総合診療センター外来 紹介・午後診	(予)川口真弓(リウマチ)	-	-	-	-	-
	ER・全日	24時間随時対応 ※TELにて事前にお問い合わせください。					
循環器センター外来	午前診	-	(予)鈴鹿裕城	(予)石原昭三/(予)宮部亮	(予)具滋樹/(予)松岡玲子	(予)松岡玲子	不整脈外来(1)(3)/ペースメーカー外来(2)(4)
	午後診	(予)梁泰成	-	ペースメーカー外来(3)	-	-	-
心臓血管外科	午前診	※手術日	-	※手術日	-	(予)井上剛裕	-
	午後診	※手術日	(予)礼琢磨	※手術日	-	-	-
消化器センター外来	午前診	(予)山口拓也	-	(予)岩谷太平	(予)吉川健治	(予)平林邦昭	-
	午後診	-	-	-	-	(予)河村智宏	-
外科	午前診	大腸内視鏡予約外来 9:15~	大腸内視鏡予約外来 9:15~	大腸内視鏡予約外来 9:15~	大腸内視鏡予約外来 9:15~	大腸内視鏡予約外来 9:15~	大腸内視鏡予約外来 9:15~
		(予)山口拓也	(予)山口拓也	(予)裕野孝治	(予)山口拓也	(予)山口拓也	(予)戸口景介(1)
		(予)戸口景介	※手術日	(予)富岡百合子	(予)吉川健治	※手術日	(予)裕野孝治(乳腺・甲状腺)(2)(5)
	(予)中川朋	平林邦昭	(予)中川朋	今井稔(1)(3)(5)	平林邦昭	(予)平林邦昭(3) (予)裕野孝治(4)	
	※月・水・木に直接来院の方は、当日予約診の医師が交代で診させていただきます。						
午後診	-	※手術日	-	(予)吉川健治(肝胆脾腫瘍) (予)山口拓也(ヘルニア) (予)裕野孝治(乳腺・甲状腺)	※手術日	(予)乳腺(非常勤)	-
	(予)麻酔科術前外来	(予)麻酔科術前外来	(予)麻酔科術前外来	-	-	-	-
夜診	(予)ピロリ菌除菌外来(1)(3) 17:30~19:00	-	大腸内視鏡予約外来 17:30~ (予)平林邦昭(予)裕野孝治 17:30~19:00	-	-	-	-
緩和ケア外科	午前診	-	(予)緩和ケア面談	-	-	-	-
	午後診	-	-	(予)緩和ケア面談	(予)症状緩和外来	-	-
呼吸器外科	午前診	-	-	-	-	(予)佐藤泰之	-
	午後診	-	(予)佐藤泰之	-	-	-	-
整形外科	午前診	(予)吉岡篤志	※手術日	(予)河原林正敏 (予)吉岡篤志	※手術日 (予)石井崇大(脊椎外科)(2)(4)	(予)吉岡篤志(関節外科)	-
	午後診	(予)吉岡篤志(脊椎外科)/(予)守津汀	※手術日	-	※手術日/(予)福録潤(2)(4)	-	-
	夜診	-	-	(予)吉岡篤志 17:30~19:30	-	-	-
脳外科	午後診	(予)田中禎之 13:30~15:00	-	-	-	(予)非常勤 14:00~16:00	-
頭痛・てんかん	午前診	-	-	-	-	(予)清水恵司	-
	午後診	-	-	(予)清水恵司	-	-	-
泌尿器科	午前診	交代制 ※新患のみ	(予)田原秀男 (予)大森直美	※手術日	(予)田原秀男 (予)沖貴士	(予)沖貴士 (予)大森直美	-
	午後診	※手術日	検査	※手術日	ESWL	検査	-
皮膚科	午前診	-	-	-	-	(予)廣田菜々子	-
歯科口腔外科	午前診	(予)○	(予)○	(予)○	(予)○	(予)○	(予)○(1)(2)(3)(4)
	午後診	(予)○	(予)○	(予)○	(予)○	(予)○	-
産科	午前診	(予)交代制	(予)交代制	(予)交代制	-	(予)交代制	(予)交代制
	午後診	(予)交代制	-	(予)交代制	-	(予)交代制	-
婦人科	午前診	内田学/岩田隆一	坂本能基/松原祐子	松岡智史/瀧口善弘	※手術日	小川明/高木力	(予)交代制
	午後診	婦人科特診	-	婦人科特診	※手術日	婦人科特診	-
精神科※	午前診	(予)非常勤/(予)非常勤	(予)非常勤	-	(予)非常勤	(予)非常勤	(予)非常勤(2,4)
眼科※	午前診	-	-	(予)非常勤	(予)非常勤	(予)非常勤	-

※医師の休暇等で診療体制に変更がある場合がございます。事前にお問い合わせください。
 ※内科疾患全般は総合診療センター外来(紹介制)でお受けいたします。
 紹介状をお持ちでない方は、みみはら高砂クリニックもしくはお近くのかかりつけ医を受診願います。
 尚、緊急・救急時のER(救急外来)に関しては24時間対応をさせていただきます。

※小児科では緊急時(診察・検査・入院など)のみお受け入れ致します。事前にお問い合わせください。
 (6月からは紹介患者さんのお受け入れ致します)
 ※小児科一般診療はみみはら高砂クリニック(月~土)受付時間 8:30~11:30
 ※分娩予約は随時受け入れております。産科受診に関しましては、医師指定はできません。
 ※精神科は非常勤のみの完全予約制ですので、事前にご予約ください。(緊急のお受け入れはできません)

※精神科は外来のみで、ご入院はお受け入れしておりません。
 ※土曜日、新規の患者さんのお受け入れはしておりません。
 ※症状緩和外来のご予約に関しては、事前にお問い合わせください。
 ※眼科は白内障の手術を主とした手術適応の患者様をお受けしています。
 ※定期フォローをさせていただきます。



発行人 奥村 伸二 発行 社会医療法人 同仁会 耳原総合病院
 〒590-8505 大阪府堺市堺区協和町4丁465番地 TEL 072-241-0501 (代表)
 各医療機関様専用 直通ダイヤル TEL: 072-241-0324 FAX: 072-241-0208
 URL <http://www.mimihara.or.jp/sogo/>